



日本BGM協会の
「音響学」シリーズ

(社) 日本BGM協会 / 平成 22 年度講演会

知的障害者、即興演奏家、音楽療法家の 共働による音楽 —「新しい音楽」開拓の試み—

映画『音の城♪音の海』上映と沼田里衣氏のお話
(音遊びの会代表)

日時

平成 22 年 11 月 9 日 (火)
午後 6 時 20 分 (開場: 5 時 45 分)

場所

自由学園明日館講堂 (東京・西池袋)

入場料

1,000 円 (全席自由・予約制)
※協会事務局にてお取り扱いいたします

主催

社団法人日本バックグラウンド・
ミュージック協会 (日本 BGM 協会)

後援

日本音楽療法学会
一般社団法人日本音楽著作権協会
(JASRAC)



お申し込み・お問い合わせ

日本BGM協会事務局

Tel.03-3234-9668

e-mail office@bgm.or.jp

知的障害者、即興演奏家、音楽療法家の共働による音楽 —「新しい音楽」開拓の試み—

知的障害者、即興演奏を得意とする音楽家、音楽療法家で「新しい音楽」を開拓する試みをしたら、どのようなことが起こるだろうか。2005年9月から始まった「音遊びの会」は、「音楽」とは何か、「障害」をどのように捉えたらいいのか、様々なゲストアーティストと試行錯誤をしながら、「音の城」、「音の海」を始めとした数々の舞台を発表してきた。

知的障害者は、既存の音楽スタイルを継承・発展させることは難しいと考えられている。しかし、その表現を即興音楽という枠組みで聞いて見ると、ジャズや民族音楽などどのジャンルにもない形態で、不思議な魅力がある。ふと立ち現われる独特の集中した音の連なりは、即興音楽のうち、フリー・ミュージックやフリー・インプロヴィゼーションと言われるものが最も近いだろう。コラボレーションが可能なこの表現スタイルを通して、障害者と社会の新たな関係を見ることはできるだろうか。



沼田里衣氏

「音遊びの会」のゲストに招待された音楽家は、初めて共演する相手に、即興演奏をする際の簡単な指揮や順番などのルールが通用しないことに挫折する。どのように共演が可能なのだろうか？構築的な音楽に発展しないことにジレンマを感じつつも、そこに新たな音楽のアイディアを見出し、次々に生まれる表現スタイルに舞台への期待をかける。一方で、障害を持つ子どもを連れてくる保護者は、聞いたこともない即興音楽に「これが音楽なの？」と唖然。子どもたちは、生き生きと楽しそうに演奏しているが、「舞台」や「音楽」の形が見えないことに不安を感じる。けれども、音楽家に自分の子供の表現を褒められると、「キツネにつままれたようではあるが、嬉しい」し、最終的に兄弟を含めた全員で舞台に出演した後は、「自分でやってみると、意外に楽しい」という感想に変わっていった。

いわゆる障害者支援を目的にした福祉活動や音楽療法ではないこの活動は、どのように意味づけられるだろうか。「アート」の成立をめぐるのは、美術領域におけるアウトサイダー・アートを取り巻く様々な議論があるし、障害者のアートを介した社会との関わりについては、コミュニティアートやアートマネジメントにおける議論などが参考になるだろう。本講演では、「音遊びの会」での議論や試行錯誤を、ドキュメンタリー作家服部智行による記録映画「音の城 音の海」の上映とともに紹介し、そこで行われたことの意味について考えてみたい

沼田里衣（ぬまたりい 音遊びの会主宰・中国短期大学非常勤講師）

《プロフィール》

1978年生まれ。知的障害者との即興演奏に興味を持ち、音楽療法の研究・実践を行う。知的障害者、音楽家、音楽療法家による「音遊びの会」代表。神戸大学大学院総合人間科学研究科修了。学術博士。現在、神戸大学大学院国際文化学研究科協力研究員、中国短期大学非常勤講師、川崎医療福祉大学非常勤講師。日本音楽療法学会認定音楽療法士。共訳書に、M.プリーストリー『分析的音楽療法とは何か』（音楽之友社）、P.オリヴェロス『ソフトウェア・フォー・ピープル』（新水社）、CDに「音の城／音の海」。

主催・お申し込み・お問い合わせ

(社)日本BGM協会 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-5 ヴィラロイヤル平河609

電話 03-3234-9668 ファックス 03-3239-0847

e-mail office@bgm.or.jp URL <http://www.bgm.or.jp> (ホームページからお申し込みになれます)

会場案内

自由学園 明日館（みょうにちかん）講堂

東京都豊島区西池袋2-31-3 Tel.03-3971-7535

交通 JR池袋駅メトロポリタン口より徒歩5分

JR目白駅より徒歩7分

※駐車場はございませんのでお車でのご来館はご遠慮下さい。

